

56th FRP CON-EX2011 講演会

講演・参考展示募集

(第56回 FRP総合講演会・参考展示会)

サブテーマ 1: 震災復興支援に貢献する FRP

サブテーマ 2: アジアと協調する FRP

本年度56回目を数えます当協会の主催事業 ^{エフアールピー}FRP ^{コンエックス}CON-EX(総合講演会・参考展示会)は大阪市立工業研究所で開催します。

経済諸情勢をはじめ本事業を開催する環境は誠に厳しい側面がありますが関係各位のご尽力、弛まぬ創意工夫により盛況裡に開催したくここにご案内申し上げる次第です。本年も会員各位をはじめ多くの関係者のご理解、ご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。

今回は参考展示付の講演会として企画いたします。講演発表内容に関する参考展示はもとより展示のみのご参加も募集しております。どうぞこの機会をお見逃し無く奮ってご参画ください。なお展示希望者多数により十分なスペースを確保できない場合は実行委員会にて採否を含め取り扱いを決定しますので予めご了承ください。

つきましては、一般講演・参考展示について裏面の申し込み要項に従いお申し込みください。会員各位をはじめ大勢の皆様からのご応募を心よりお待ちしております。因みに講演内容はFRPに関する技術的なものから、経営・市場など、もしくはユーザーへの積極的なアプローチを目指すものなど、幅広い内容をと考えています。この機会により多くの情報がいろいろな分野から発表されることを強く希望しています。

尚、本会は特許法に基づく学術団体の指定を受けており、発表の日から6ヶ月以内については発表者の工業所有権の優先権が保護され、特許出願ができるようになっております。従いまして従来にも増してオリジナリティのある講演を期待しています。

また申込ご発表の中より、優れた講演には論文賞を授与します。今回より講演申込書のチェック欄に論文賞に応募しない旨を明記(チェック)したものを論文賞選考の対象とします。さらに授賞者に年齢制限を設けないと同時に授賞論文の連名者を含む全員の名誉を称えることになりました。なお論文審査は講演要旨で行いますのでご承知おき下さい。

主催 社団法人 強化プラスチック協会
後援 関連学・協会
協賛 関連学・協会
会期 平成23年11月1日(火)～2日(水)
会場 大阪市立工業研究所

大阪府大阪市城東区森之宮1丁目6番50号

交通 最寄駅

JR大阪環状線・地下鉄中央線または鶴見緑地線
森ノ宮駅(4番出口)北東600m 徒歩10分

開催記念懇親会

平成23年11月1日(火) 夕刻より

会場 KKR Hotel Osaka

大阪府大阪市中央区馬場町2-24 TEL 06-6941-1122

(JR森ノ宮駅、地下鉄森ノ宮駅、地下鉄谷町四丁目駅)

講演部門

- 協会活動報告 (委員会報告、部会報告、その他)
- 経営 (FRP産業経営のあり方、今後の方向等についての提言および考察)
- 開発 (市場開発等についての事例、提言および考察)
- 環境 (公害、労働安全衛生、廃棄物処理・リサイクル等)
- 原材料 (FRP工業に関係ある原料、成形材料、その他)
- 構造 (設計、試験法、成型品の性質、その他)
- 成形加工法 (成形法、加工法、接着法、塗装法、修理法、成形機械、加工機械、成型型、その他)
- 品質管理 (QC、TQC、FA、その他)
- 応用 (建設資材、住宅機材、舟艇船舶、自動車車両、タンク容器、工業機材、雑貨、その他に対する応用例または応用についての考察)
- 製品紹介 (自社製品についての紹介、外国製品についての紹介、考察、その他)
- 調査 (上記部門における市場調査、分析、将来性)
- その他 (自動車に应用される天然繊維複合材料、熱可塑性樹脂を採用した複合材料、新エネルギー分野に貢献するFRP etc)

講演・参考展示申込要項 ※ ⑨講演申込締切を延長しました。

- ① 応募資格 原則として会員に限ります。(官公庁、大学等の中立機関はこの限りではありません)
- ② 費用 講演発表一件につき 20,000 円 (内訳 7,500 円・・・要旨集代、2,500 円・・・入場料:会期二日間有効、10,000 円・・・協賛金)
ただし、以下の場合には協賛金が不要です。
中立機関(学・官等、公的試験・研究機関等)による発表、[業界側との共同研究の場合も含む] また学生による発表の場合は一切無料(入場券、要旨集代、協賛金不要)
参考展示のみの参加
20,000 円(入場料 2,500 円/枚.....8 枚分)
- ③ 講演・参考展示申込 規程の申込書(両面あるので充分ご注意ください)の所定欄にそれぞれ記入の上、お申込み下さい。尚、講演題目、発表者(連名者を含む)、所属は和、英両文でご記入下さい。また申込ご発表の中より、優れた講演には論文賞を授与します。今回より講演申込書のチェック欄に論文賞に応募しない旨を明記したもの以外を選考の対象とします。さらに授賞者に年齢制限を設けないと同時に授賞論文の連名者を含む全員の名誉を称えることになりました。なお論文審査は講演要旨で行います。プログラム編成の際参考資料にしますので申込書の裏面に講演概要を 100 字以内でご記入下さい。また、発表内容に関する参考展示(無料)ご希望の有無をご記入下さい。
- ④ 申込講演の採否等 お申込講演の採否、講演部門の変更、講演日時の割当、講演時間等一切の調整はすべて実行委員会に一任願います。
- ⑤ 講演要旨 講演要旨のご執筆は、原則としてワープロ打ちとします。
A4 縦、白紙に 2 段横書で打出して下さい。
執筆枚数は 2 枚から 3 枚とします。
講演題目、発表者(連名者含む)は、所属は和英両文でご記入下さい。また英文アブストラクトは、50 語以内をお願いします。他執筆様式詳細は、お申込み後に見本紙を送付しますのでご参照下さい。
- ⑥ 講演内容 既発表でも差し支えありません。製品化の成功談や失敗談、FRP 企業経営上の経験談など、どんな些細な問題でも参加者に示唆を与えるものなら歓迎します。
また、講演としての形式にこだわらず、“発表”“報告”というような軽くお話いただけるものでも結構です。
- ⑦ 講演時間 15 分程度を基本に設定させて頂く予定ですが、具体的には実行委員会にお任せ下さい。
- ⑧ 講演部門 申込書に必ず上記講演の希望部門を記入して下さい。
- ⑨ 講演申込締切 平成 23 年 8 月 8 日(月)(延長しました) 旧 平成 23 年 7 月 15 日(金)
- ⑩ 講演要旨締切 平成 23 年 10 月 11 日(火) (”)
- ⑪ 講演申込先 〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-2-8 日誠ビル 3 階
要旨送付先 電話 03 (5812) 3370 (代) Eメール hdqtr@jrps.or.jp